

# はーとわーく通信

平成 29 年 9 月発行 第 3 号

発行者： 社会福祉法人はーとわーく

〒371-0823

群馬県前橋市川曲町 176 番地 1 TEL027-289-3514 FAX027-254-0185

Email : [hatowaku@wonder.ocn.ne.jp](mailto:hatowaku@wonder.ocn.ne.jp)

HP : <http://hatowaku.or.jp/>



## 「移動支援」って何ですか？

社会生活を営むのに不可欠な移動や余暇活動などのための外出の際にヘルパーが付き添うサービスで、障害者自立支援法で市町村が実施する「地域生活支援事業」の一つです。圧倒的に土日祝日の利用希望が多く、大人気のサービスです。利用するには受給者証が必要で、月の移動支援の支給量（時間）も人により様々です。利用希望の方は、担当の相談支援事業所か市町村の障害福祉課窓口にご相談下さい。ヘルパーステーションここみでは、支援の必要な方が快適に生活できるようお手伝いさせていただいています。

これから足湯に  
浸かります！



どこに行くの  
か、予定を考え  
るところから  
楽しみです！

今人気の顔はめ  
しています、ど  
う？



同世代のショッピング  
会話も弾みます



どの服がいい  
かな！？

私たち、これから  
マイバスに乗り  
ますよ～！



公共交通機関を使っ  
ての移動は、マイカー王  
国の群馬では新鮮です  
ね(^^♪

パソコンで  
お絵かき



### ヘルパーの声

利用者さんの希望をお聞きし、目配り気配りで安全に外出を楽しんでいただけるよう心掛けています。

### 保護者の声

息子は、毎回ヘルパーさんが迎えに来るのを楽しみにしています。車が見えると目がキラッ。家族以外の人との外出は息子の成長にもつながると思います。

## 夏休みの思い出

プール外出・上里カンターレへの外出・コンビニやケースデンキでのお買い物・昼食づくり・夏祭りなど…友達と夏休みならではの楽しい経験をたくさんすることができました。ぐずついたお天気続きの夏休みでしたが、子どもたちの笑顔は太陽のように輝いていました。プール外出では学生ボランティアさんの力に助けられました。子どもたちにとってはお兄さん・お姉さんとの交流も大好きな楽しみでした。学生の皆さん本当にありがとうございました。



### 新人職員 放課後等デイサービスみらい 齋藤周太郎さんインタビュー

### 働く人

今年度、法人で初めて新卒採用した齋藤周太郎さん。フットワークも軽く、子どもたちの頼れるお兄さんの存在である齋藤さんにインタビューしました！

Q…介護職を目指した理由は何ですか？

A…人と関わることが好きというのと、実習経験や大学在籍時に取得した資格を活かし、より良い支援を行うことで利用者さんの充実した日々に寄り添いたいと思いました。

Q…入職してからの感想と利用者さんとのエピソードを一つ教えてください。

A…入職と同時期に利用開始した小学一年生の男の子が名前を覚えてくれ、呼んでくれることです。また、子どもたちが支援中に満足した様子で笑顔を見せてくれる瞬間にやりがいを感じます。まだまだ勉強の毎日ですが、先輩職員の温かい指導があることで、業務内容や支援方法を少しずつ理解できていると思います。この先も努力を重ねていきたいと思っています。

Q…ほっとできる時間は何をしていますか？

A…お酒を飲むことが好きなので休日には両親や友人とよく飲みに行くことが多いです。

Q…これからどんな介護職員を目指したいですか？

A…利用者さんのニーズ把握や特徴に合わせて適切な支援を行うことができるように日々の支援に携わり、ニーズが充足できたいと思います。

これからの活躍を期待しています！



## ここみ

平成 29 年 7 月 13 日

### 「研修テーマ：うっかりミスはなぜ起きる」

県民健康科学大学診療放射線学部 五十嵐 博准教授をお迎えして学びました



- ＜ミスの種類＞
- \*ミスティク：錯覚、勘違い、誤判断
  - \*スリップ：やり損ない、押し間違い
  - \*ラプス：やり忘れ、失念
- ＜ミスティクを防ぐ対策＞
- \*デザインの工夫
  - \*作業方法の工夫
  - \*教育訓練
- ＜動作ミスを防ぐ対策＞
- \*指差し呼称 \*フルグループ
  - \*わざと扱いにくくする
  - \*標準化する
  - \*アフォーダンスの利用

#### 受講者感想

- ・ヒューマンエラーは慣れてきた時や多忙な時に多く起きると感じる。仕事に慣れることは良いことだが、ミスが起きないように注意工夫が大事である。
- ・ちょっとしたミスが取り返しのつかない事故にもなりかねないので支援の際には常に意識したい。
- ・日頃、仕事や生活している中で努力していてもうっかりミスをしてしまいヒヤリと思うことが多々あります。そうしたことを一つでも少なくするためにとっても参考になりました。

29.5.15 口腔ケア研修



29.6.13 食中毒予防研修



29.6.10 料理教室



## ＜夏祭り＞

8/24（金）ぷれも施設内にて夏恒例の夏祭りが開催されました。ぷれもとみらいの利用者さんは宝探し・ヨーヨー釣り・スイカ割り・流しそうめんて夏祭りを満喫され、地元のアズマハーモニカクラブ（代表：八木貞義さん）のみなさんのハーモニカ演奏で癒されました。



## ＜GBGB2017＞

6月24日（土）、GBGB2017の福祉物販ブースに出店しました。GBGBは、音楽イベントを介し、その収益を県内各地の福祉車両購入に充てています。当法人もその趣旨に賛同し出店させていただいています。今年もたくさんのお客様にぷれもの手作り作品をお買い上げいただきました。



## ぶれも

新しい利用者さんもぶれもでの生活に慣れ、個性豊かな表情や行動で過ごされています。利用者さん同士で「今日は〇〇さん来るかな〜？」と、一緒に活動するのを楽しみにしている方もいらっしやり、そんな時に微笑ましく思うのと同時に集団活動の大切さも感じます。

### 29.7.3・10 群馬大学ワークショップ

前号でお知らせしたドローイングワークショップのご縁で引き続き利用者さんの創作活動を指導いただきました。絵の具を水に垂らし紙に模様を写す活動では、完成した模様に驚きながらも達成感を感じられたようでした。これからは不定期になりますが指導いただく予定です。



### 音楽療法

開所当初から毎月音楽療法士の先生に指導いただいています。写真のように先生を囲み、いろんな楽器の音とリズムを楽しみます。みなさん音楽が大好きなので始まるといろんな表情をみせてくれます。音楽療法は、みらいでも取り入れています。



### 29.5.17 和太鼓体験

どんどんクラブのスタッフにご指導いただき、太鼓の音と振動を楽しみました！



### 29.7.15 二葉夏まつり

卒業生は、たくさんの方に声をかけてもらっていました。とても嬉しそうでした！



## かりん

今年度も東京福祉大学 立松英子教授による「障害のある方の地域での生き生きした生活を支えるための学習プログラム研究」のもと、県内の9事業所が集まり学習を行っています。今年度第一回は、「StageやTOBの結果に応じた日常生活支援」について研修会を開催しました。第二回目以降は「アセスメントと日常生活行動との関係を考える」という視点に基づいて各事業所が実践発表を行っていく予定です。(村岡)

### <お知らせ>

はーとわーく感謝祭

日時:平成29年10月14日(土)

10:00~12:30

会場:ぶれも内

クッキー・パン・野菜・雑貨等の販売、バザーも開催されます。音楽演奏やフラダンスのイベントもありますよ。是非お出かけください。お待ちしております。

### リレートーク

事務の伊藤です。最近、子どもたちの応援(苦笑い込み)をもらって、思い切ってバイクを買いました。常識や年齢を考えたら恥ずかしいかな?と思う時もありますが、あまり気にせず楽しく乗っています。わくわくウキウキ☆これ大事ですね!これからは日常の中にもわくわくを感じながら過ごしたいです。私のラッキーナンバーは3。入社して3年、はーとわーく通信も第3号!素敵ですね!これからは、はーとわーくの《縁の下の力持ち》になれるよう頑張ります! (伊藤美奈)

### <編集後記>

3ページでも紹介しました販売会は年に何回か法人施設外でも実施しており、今後は9/24(日)群馬県障がい児者と太鼓フェスティバル(伊勢崎市境総合文化センター)、11/15.16.17 ふれ愛販売会(けやきウォーク前橋)を予定しています。お近くにおいでの際は是非お立ち寄りください。 青木 